

平成 20 年 9 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社 土屋ホーム
代表者名 代表取締役社長 川本 謙
(コード番号 1840 東証第 2 部・札証)
問合せ先 経営管理室長 小田 徹
(TEL. 0 1 1 - 7 1 7 - 3 3 3 3)

特別損失の発生および業績予想の修正ならびに配当予想修正に関するお知らせ

この度、当社において、下記のとおり特別損失が発生いたしますので、その概要をお知らせするとともに、当該特別損失による影響を踏まえ、平成 20 年 10 月期（平成 19 年 11 月 1 日～平成 20 年 10 月 31 日）の業績予想について、平成 20 年 5 月 29 日付「平成 20 年 10 月期中間および通期の業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想を修正するとともに、平成 20 年 6 月 13 日付「平成 20 年 10 月期中間決算短信」にて公表いたしました配当予想を修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生および内容

(1) たな卸資産評価損の計上

当連結会計年度末において、たな卸資産の評価に関する会計基準を早期適用することに伴い、取得価額に比べ時価が著しく下落している販売用不動産および貯蔵品について評価損を計上いたします。

(単位：百万円)

連／単	種類	場所	損失計上額
連結	販売用不動産・貯蔵品	北海道他	179
単体	販売用不動産	北海道他	100

(2) 固定資産除却損の計上

当連結会計年度末において、常設展示場モデルハウスおよび支店統廃合等に伴う固定資産除却損を計上いたします。

(単位：百万円)

連／単	種類	場所	損失計上額
連結	建物、構築物およびその他	北海道他	132
単体	建物、構築物およびその他	北海道他	49

(3) 減損損失の追加計上

当連結会計年度末において、当社グループが保有している固定資産の一部について減損の兆候が認められたため、減損損失を追加計上いたします。

(単位：百万円)

連/単	種類	場所	損失計上額
連結	土地、電話加入権他	北海道他	459
単体	土地、電話加入権他	北海道他	441

2. 業績予想修正

(1) 連結

平成20年10月期通期連結業績予想数値の修正（平成19年11月1日～平成20年10月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	29,635	△515	△630	△940	△39円17銭
今回修正予想(B)	29,635	△515	△630	△1,711	△71円29銭
増減額(B-A)	-	-	-	△771	-
増減率(%)	-	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績(平成19年10月期)	31,673	△186	△222	△246	△10円25銭

(2) 単体

平成20年10月期通期業績予想数値の修正（平成19年11月1日～平成20年10月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	17,746	△687	△767	△978	△40円75銭
今回修正予想(B)	17,746	△687	△767	△1,569	△65円38銭
増減額(B-A)	-	-	-	△591	-
増減率(%)	-	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績(平成19年10月期)	20,373	△366	△360	△304	△12円68銭

(3) 業績予想修正の理由

平成20年5月29日付にて「平成20年10月期中間および通期の業績予想の修正に関するお知らせ」を公表いたしましたが、当社グループを取り巻く環境や今後の事業展開を再度勘案した結果、上記のとおり特別損失を計上することとし、業績予想を修正するものであります。

売上高、営業利益および経常利益に関しましては修正はありませんが、上記特別損失の計上により、当期純損失が連結、単体とも拡大する見込みとなりました。

3. 配当予想修正

(1) 修正の内容

	1株当たり配当金(円)		
	中間期末	期末	年間
前回予想(平成20年6月13日発表)	0円00銭	2円50銭	2円50銭
今回修正予想		1円00銭	1円00銭
当期実績	0円00銭		
(ご参考)前期実績	0円00銭	2円50銭	2円50銭

(2) 配当予想修正の理由

当社は、当連結会計年度におきましては、1株当たり2円50銭の普通配当を実施する予定でありましたが、業績が利益面で計画を下回る見込みとなったことを踏まえ、1株当たり1円00銭の普通配当に修正いたします。

(季節変動について)

当社グループは、北海道地区での売上が全体の70~80%を占めており、冬期間の販売および施工が落ち込む傾向にあり、売上高が上半期(11月~翌年4月)に比べ下半期(5月~10月)に集中するという著しい季節変動があります。

(業績予想について)

業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報による判断に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上